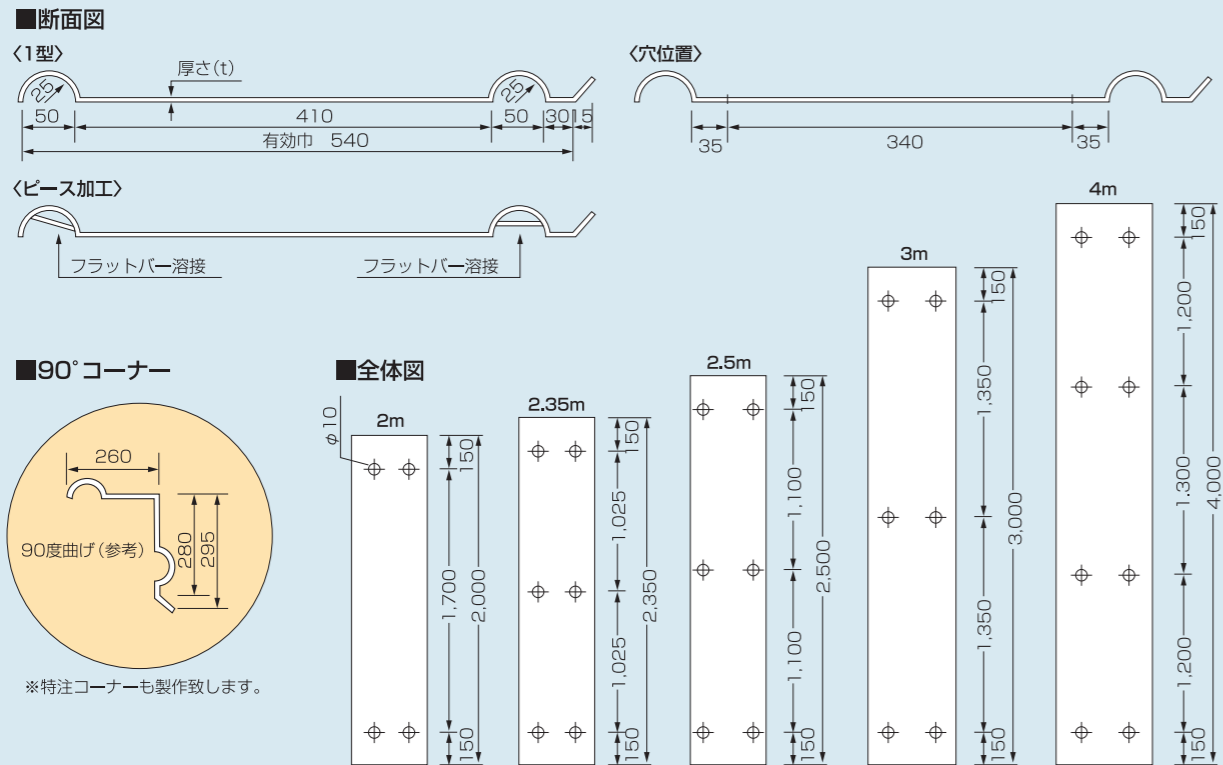


# 安全鋼板タイプ

- 亜鉛メッキ
- ガルバリウム
- STカラー
- 各種自在コーナー
- パンチング
- ポリガード(透明)
- フックボルト

## 安全鋼板標準仕様



■断面性能表

形式	厚さ(t) mm	断面積 cm <sup>2</sup>	単位重量 kg/m	単位面積 当り重量 kg/m <sup>2</sup>	長さ別1枚当り重量					断面2次 モーメント cm <sup>4</sup>	断面2次 半径 cm	断面係数 cm <sup>3</sup>	規格
					2,000	2,350	2,500	3,000	4,000				
亜鉛	0.8	4.880	4.06	7.46	8.13	9.55	10.2	12.2	23.9	3.12	0.80	1.48	JIS G3302 SGCC
	1.2	7.320	5.98	11.1	12.0	14.1	15.0	17.9	4.70	0.80	2.20		
	1.6	9.760	7.89	14.6	15.8	18.5	19.7	23.7	6.30	0.80	2.92		
カラー	1.2	7.320	5.98	11.1	12.0	14.1	15.0	17.9	23.9	4.70	0.80	2.20	JIS G3312 CGCC
ガルバ	1.2	7.320	5.87	10.9	11.7	13.8	14.7	17.6	23.5	4.71	0.80	2.20	JIS G3321 SGLCC

## 亜鉛メッキ

機能的な断面形状、しかも経済的です。

美観性・安全性に優れ、加工も容易に行えます。また亜鉛鋼板の地肌が美しいスタンダードタイプは、そのまま設置するだけでも十分に仮囲いとしての機能を果たします。

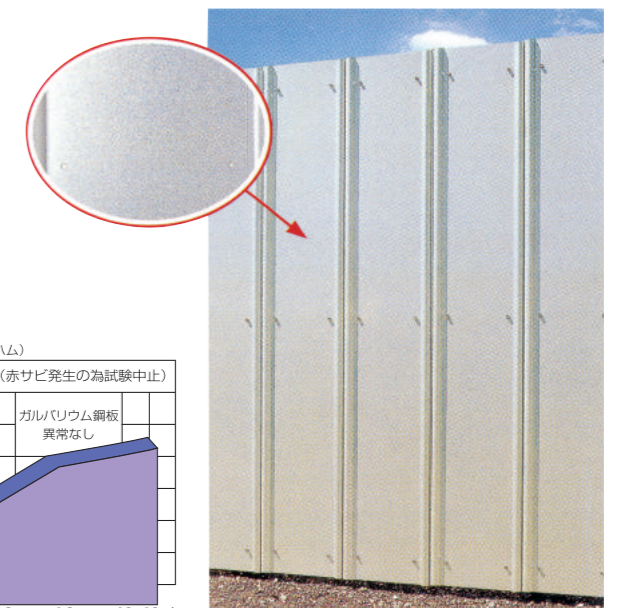
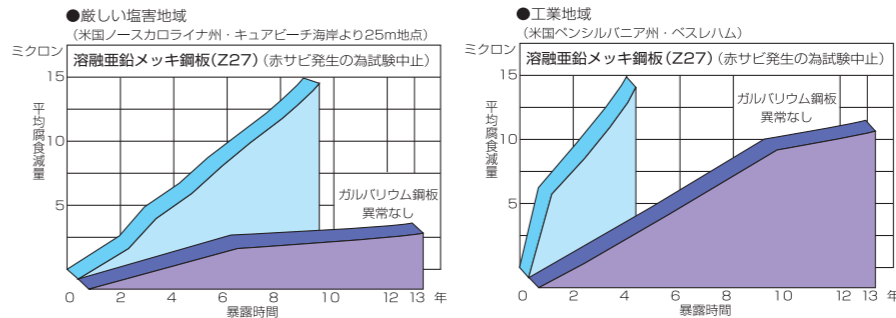


## ガルバリウム

より良い配合が、より良い安全を生みました。

55%アルミニウムと43%の亜鉛が一体となった、ガルバリウム安全鋼板は、特に塩害地域と工業地域で付着量Z27の溶融亜鉛メッキ鋼板より3~6倍の耐久力を発揮します(下図、暴露試験結果表参照)。表面は上品でシンプルな銀白色で、亜鉛鋼板と同等の塗装性がありますが、塗装を施さなくても現場のイメージのグレードアップをはかれます。

### ■暴露試験結果表



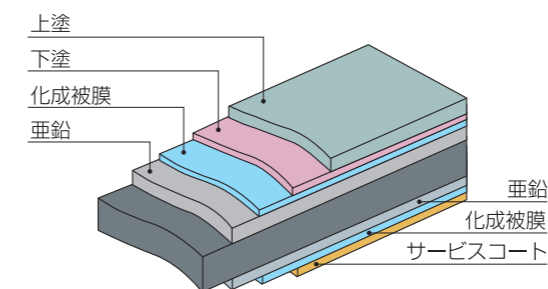
## STカラー

現場での塗装がなくなりました。

建築技術の大幅な進歩と共に、仮囲いにもますますグレードアップが要求されはじめています。そこで従来の亜鉛鉄板を下地にした、バリエーション豊富なカラー安全鋼板をご用意しました。現場での塗装はもちろん不要。しかも裏面にサービスコートが施しておりますので、防錆効果は抜群です。周辺環境との調和を考えたカラーの選択や組み合わせをどうぞ。



### ◆2コート・2ベーク



### ◆STカラー標準色



※ご希望により特色オーダーも承ります。\*もし傷がついた場合は各色とも補修液(別売)が用意されています。\*カラー安全鋼板は500mm幅も製造できます。(厚さは1.2mmのみ) \*ホワイト、アイボリーは通常在庫です。グレー、グリーン、ブルーに関しては都度在庫確認願います。